

第14回「東海ゴムチャリティーコンサート」開催 ～音楽を通じた地域文化の発展を目指して～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は10月13日（日）、小牧市市民会館で、第14回「東海ゴムチャリティーコンサート」を開催しましたので、お知らせいたします。



美しい音色を奏でる中部フィルハーモニー交響楽団



趣旨に賛同し、募金に協力する来場者

コンサートは、当社の創立70周年を記念して2000年に始まり、今回で14回目を数えます。「良き企業市民」として豊かな社会づくりへの寄与を目指す社会貢献活動の一環として、さらに本社・小牧製作所周辺の皆様への感謝の思いを込めて、当社が毎年、公募・抽選を通じて地域の方々をご招待しているイベントです。

今回の公演も、設立当初から支援してきた中部フィルハーモニー交響楽団が演奏、同交響楽団のアーティスティック・ディレクター兼プリンシパル・コンダクターを務める世界的指揮者・秋山和慶氏がタクトを振りました。バイオリン奏者には国内外のオーケストラと共演し、高い評価を得ている田野倉雅秋氏をお迎えし、ブルッフの「ヴァイオリン協奏曲第1番」やメンデルスゾーン「交響曲第3番『スコットランド』」など計3曲を披露、大盛況のうちに幕を閉じました。

1,100人を超える来場者からは「バイオリンとオーケストラの美しい掛け合いに息を呑みました」など感動と喜びの声が多く聞かれました。会場で寄せられた募金計約39万円は全額、東日本大震災・津波被災者をケアする「あしなが育英会・東北レインボーハウス建設募金」に寄託されます。

当社は、音楽を通じた地域文化の発展と、地域の皆様からさらに愛される企業を目指して、社会貢献への取り組みをよりいっそう充実してまいります。

以上